

プラスセーフ
千葉県介護施設+SAFE協議会 設置要綱

1 設置趣旨・目的

令和3年の労働災害による休業4日以上¹の死傷者数は、第三次産業を中心に増加傾向にあり、事故の型別で見ると、「転倒」及び腰痛等の「動作の反動・無理な動作」による死傷者数が年々増加し、全体の43.2%を占める状況にあるなど、労働者の作業行動を起因とする労働災害（以下「行動災害」という。）の増加が課題となっている。

また、転倒災害では6割以上が骨折などを伴う休業1か月以上の災害であり、中には後遺症を伴う重篤な災害も発生している。

その影響は企業における経営活動にも多分に影響を及ぼしている可能性があることから、その対策は喫緊の課題であり、必要な対策を講じ、着実に減少傾向に転じさせる必要がある。

死傷者数を減少に転じさせるためには、増加する行動災害の予防を労働分野の問題としてだけではなく、働き手の確保などの企業の経営問題、国民の健康に関わる問題として捉え、関係者が一丸となって対策を講じることが必要である。

本協議会は、構成法人等の安全衛生に対する意識啓発と自主的な安全衛生活動の定着を図るとともに、地域の同業者の安全衛生に対する機運醸成を推進することを目的とする。

2 実施事項

- (1) 構成法人等の取組に関する情報交換
- (2) 行動災害防止対策や健康づくりなどの専門家による講演
- (3) 構成法人等の取組目標等を定めた協定の締結
- (4) 構成法人等相互間での現場視察、パトロール等の実施
- (5) 行動災害防止にかかる啓発資料等の作成
- (6) 厚生労働省で実施予定のコンソーシアムへの参加・アワードへの応募

3 構成法人等

別紙のとおり

4 開催頻度

年間2回程度（11月及び5月頃を目安に開催）

5 その他留意事項

その他協議会の運営に必要な事項は、構成法人等の議論を経て決めることとする。

6 制定日

令和4年11月24日